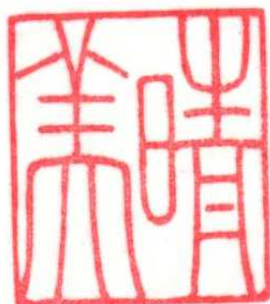


第一弾【叱りの達人協会より特別進呈レポート】

「伸びる会社」と「伸び悩む会社」は  
何が違うのか

組織における『自由』とは何だろうか？

叱りの達人協会



# 組織における『自由』とは何だろう？



## 『自由とは、自分で責任を引き受ける覚悟のことである』

自由な会社と聞くと、魅力的な感じがしますか？

一見すると、束縛されずに、個人の都合や好みが尊重され、自由意志を優先される感じがして良さそうですね。

例えば、仕事の成果を出すより、働く個人の権利としてワークライフバランスを重んじて休日の活動を充実させたいとか。

さて、それで会社の経営は成り立つのでしょうか？所属している組織は、今後も発展をしていくのでしょうか？

## 『伸びる会社と伸び悩む会社は、自由の意味が全く違う』

◇伸び悩む会社は、ルール・目標、さらには責任までもが自由だと勘違いする

◇伸びる会社は、着眼着想の自由を尊び、固定概念を取っ払う発想、思考を歓迎する

社長から新入社員まで、組織の全員が『自由』の定義を共通認識することが大事ですね。

多く企業では、経営層は「職場で共有したい自由」とは、発想・思考のこと。社員は、ルールの『自由』をイメージしていたら、認識違いが起こっているかもしれません。

### 【自由のはき違えの落とし穴】

同じ言葉でも、経営層と従業員では定義が違うことがありますね。共通認識の落とし穴には気をつけたいですね。

本コンテンツの無断使用は著作権侵害に抵触します。  
転用される場合は、発行元 叱りの達人協会 と記載をお願い致します。

叱りの達人コンテンツを見るには

⇒ 検索キーワード「叱りの達人 河村晴美」公式サイトより、メルマガ登録が可能です



ご連絡・お問合せ先は

⇒ [info@shikarinotatsu.jin.com](mailto:info@shikarinotatsu.jin.com) 電話:06-6462-0780

有限会社ハートプロ(叱りの達人協会)